

# 主要施策11 県立学校施設再整備計画（新まなびや計画）の推進

4年度当初 30,106,415千円  
 (3年度当初 28,004,841千円)

## 【基本的な考え方】

「県立学校施設再整備計画」（新まなびや計画）に基づき、県立学校の耐震・老朽化対策、トイレ整備、空調整備、県立高校改革関連施設整備等に総合的に取り組む。

### 1 新まなびや計画

(1) 概要〔計画期間：平成28年度～令和9年度の12年間、総事業費：1,500億円程度〕

- 校舎等の耐震化による児童・生徒等の安全性の確保
  - ・ 要小規模補強約200棟の耐震化を、令和5年度までに完了予定
- 老朽化緊急対策と総合的老朽化対策による快適な教育環境の整備と施設の長寿命化
  - ・ 計画期間内に、耐震化と併せた総合的な老朽化対策等を実施
- 現代の生活様式等を踏まえた県立学校のトイレ環境の改善
  - ・ 県立学校約400棟のトイレの洋式化等の整備を、令和5年度までに完了予定
- 県立学校の特別教室等における空調の整備
  - ・ 高校は生徒の使用頻度が高い特別教室を、特別支援学校は特別教室・体育館を整備対象とし、空調設備を整備
- 県立高校改革を推進するための施設整備
  - ・ 再編・統合等に対応するため、計画期間内に、必要な校舎棟の整備を実施
- 特別支援学校の計画的整備等
  - ・ 既設特別支援学校の過大規模化や地域的課題に対応するため、特別支援学校の新校等整備を実施

### (2) 整備スケジュール

項目	期間	第1期 (H28～R1)	第2期 (R2～5)	第3期 (R6～9)
耐震対策		小規模補強工事等		
老朽化対策		緊急対策工事、長寿命化対策工事等		
トイレ環境改善		便器の洋式化、排水管更新等		
空調設備整備		使用頻度の高い特別教室等の空調設備整備		
高校改革推進		校舎の新・増改築、改修		
特別支援学校施設整備		新校等整備、耐震・老朽化対策等		

(3) 事業内容（令和4年度）

主な事業名及び事業概要	予算額
<b>① 耐震対策等（補強が必要な校舎棟等の耐震対策及び老朽化対策）</b> <調査・設計> 鶴見高等学校など 38校 <耐震化工事> ・耐震補強工事 光陵高等学校など 44校 ・建替工事 横浜緑ヶ丘高等学校（体育館） 1校 <仮設対応等> 横須賀高等学校など 37校 <老朽化対策> 平塚農商高等学校など 45校 <その他> 厚木高等学校ほかグラウンド整備 教育施設環境整備事業 など	24,552,434千円
<b>② 現代の生活様式等を踏まえた県立学校のトイレ環境の改善</b> ・県立学校のトイレの洋式化等に係る整備 ・令和4年度は51棟完成予定	3,099,272千円
<b>③ 県立学校の特別教室等における空調の整備</b> 高校は生徒の使用頻度が高い特別教室を、特別支援学校は特別教室・体育館を整備対象とし、令和4年度は高校の特別教室100教室、特別支援学校の特別教室及び体育館計14室の整備等を実施	1,194,180千円
<b>④ 県立高校改革を推進するための施設整備（再掲）</b> 県立高校改革実施計画に伴う学科改編等に必要な整備	1,260,529千円
<b>合 計</b>	<b>30,106,415千円</b>

【参考】

その他	予算額
<b>⑤ 生徒の安全・安心に係る緊急的な取組</b> 熱中症対策として、県立高校等（56校）の普通教室等の空調機を更新するとともに、県立学校（24校）の屋上防水工事等を集中的に実施	3,411,000千円
<b>⑥ 県立学校におけるバリアフリー化の推進（再掲）</b> 「新まなびや計画」において、県立学校のみみんなのトイレの整備やエレベーターの設置など環境整備に取り組むとともに、障がいのある児童・生徒や教職員の状況を踏まえた対応を実施	408,826千円 （各所営繕で措置する 15,000千円を含む）
<b>合 計</b>	<b>3,819,826千円</b>

【トイレ改修イメージ】  
 <改修前>



<改修後>



【バリアフリー化イメージ】



（問合せ先）

- 【①～③、⑤屋上防水、⑥】
- 【④】
- 【⑤空調機】

教育局行政部教育施設課  
 教育局指導部高校教育課高校教育企画室  
 教育局行政部財務課

課長 中島 電話 045-210-8061  
 室長 蘇武 電話 045-210-8370  
 課長 藤野 電話 045-210-8100